

Tokyo Docs 2023



会 期：10月30日(月)～11月1日(水)(リアルイベント)、
11月2日(木)～6日(月)(オンラインミーティング)
会 場：秋葉原UDX(東京都千代田区外神田4丁目14-1)
メイン会場：4Fシアター／サブ会場：4FNext-1、Next-2
主 催：(特非)Tokyo Docs
共 催：(一社)全日本テレビ番組製作社連盟
後 援：総務省／経済産業省／東京都／(独)国際交流基金／日本放送協会(NHK)／
(一社)日本民間放送連盟(民放連)／(特非)放送批評懇談会／(一社)放送人の会／
(一社)全国地域映像団体協議会(全映協)／(公社)映像文化製作者連盟(映文連)
助 成：JLOX
対 象：放送関係者、一般、学生など
公式サイト URL：<https://tokyodocs.jp/>



ピッチング・セッションの様子



参加ゲスト

総来場者数(参加数)：319人(昨年比+83)
内 訳：(国内入場者数(参加数)：290人 海外入場者数(参加数)：29人+オンライン参加3人)
ピッチ企画・作品数：19企画・6作品
内 訳：(国内企画・作品数)：9企画・5作品 海外出展社数：10企画・1作品)
出展参加国と地域数：11の国と地域
ディビジョン・メーカー数：30人
内 訳：(国内：11人 海外バイヤー：19人)
商談件数：251件



受賞者記念写真



ゲスト集合写真

■開催内容

Tokyo Docs 2023は13回目を迎え、4年ぶりに海外よりゲストを招いての開催となった。海外からは11カ国・地域より19名の放送局プロデューサーや配信プラットフォーム、配給会社、製作会社から成るディビジョン・メーカーが来日し、国内は11名の放送局や配信プラットフォームが参加した。10月30日～11月1日までは秋葉原UDXの会場を使い、その後11月2日～6日まではオンラインミーティングを実施した。メインとなる提案企画会議、いわゆるピッチング・セッションでは、海外から10企画・1作品、国内から9企画・5作品が、上映・プレゼンテーションを行いました。

30日と31日は、番組企画19本のピッチング・セッション「メインピッチ」をUDXシアターの会場にて実施した。ピッチング・セッションでは、15分の持ち時間の中で、3分間の企画説明動画の上映、トレーラーの上映とプレゼン、そのあとに続きディビジョン・メーカーとのQAセッションという、国際スタンダードとなっている一連の流れで執り行われた。11月1日に行われた短編作品のピッチング「ショート・ドキュメンタリー・ショーケース」では、10分の短編作品の上映後に3分程度の監督によるプレゼンを行い、そのあとにディビジョン・メーカーとのQAセッションを行った。最終日のAward Ceremonyでは、ピッチングを行った企画や作品の中から、ディビジョン・メーカーの投票による受賞作品が発表された。最優秀企画賞には、徳島県の藍染め職人と色弱の同僚を追った作品と、中国の少数民族の少女の成長を描く作品が選ばれた。

また開催期間中には、企画・作品提案者とディビジョン・メーカーとの商談会「個別ミーティング」が会議室で行われ、資金・共同制作者などの調達に向けた最初の話合いが行われた。1回15分枠で設定され、3日間で251件もの商談が行われた。今回のために開発したシステムが効率的なマッチングに大きく貢献した。

さらに、長編・短編作品の上映会が開催された。これはドキュメンタリーファンの拡大を目的とするもので、2017年に最優秀企画賞を受賞した「アダミアニ 祈りの谷」や、過去Tokyo Docsでピッチした6作品が上映された。

Tokyo Docsでは人材育成・企画開発にも力を入れている。今年はPaul Pauwels氏のもとトレーニングを実施した。9月にはピッチングスキルを磨く合宿を葉山で行い、合宿を通して各自が自分の企画と向き合うことでレベルアップを果たした。

■2023年度の新規取り組みとその成果・特色など

コンテンツをプロモーションするうえで、より影響力のあるメディア関係者を招聘することに注力した。特に今回はBBCやARTEのような長編ドキュメンタリーの世界で影響力の大きいゲストや、New York Timesなど短編を含む幅広いドキュメンタリーに関心を持つゲストを招聘することができた。

■他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数や成果

- ・フランスのSunny Side of the Docと、インドのDocedgeKolkataから、日本の企画に対してそれぞれのイベントに参加できる賞を授与された。
- ・大和証券グループ本社、LINEヤフーと連携し、特にショート・ドキュメンタリー・ショーケースの実施に強力な支援を得た。